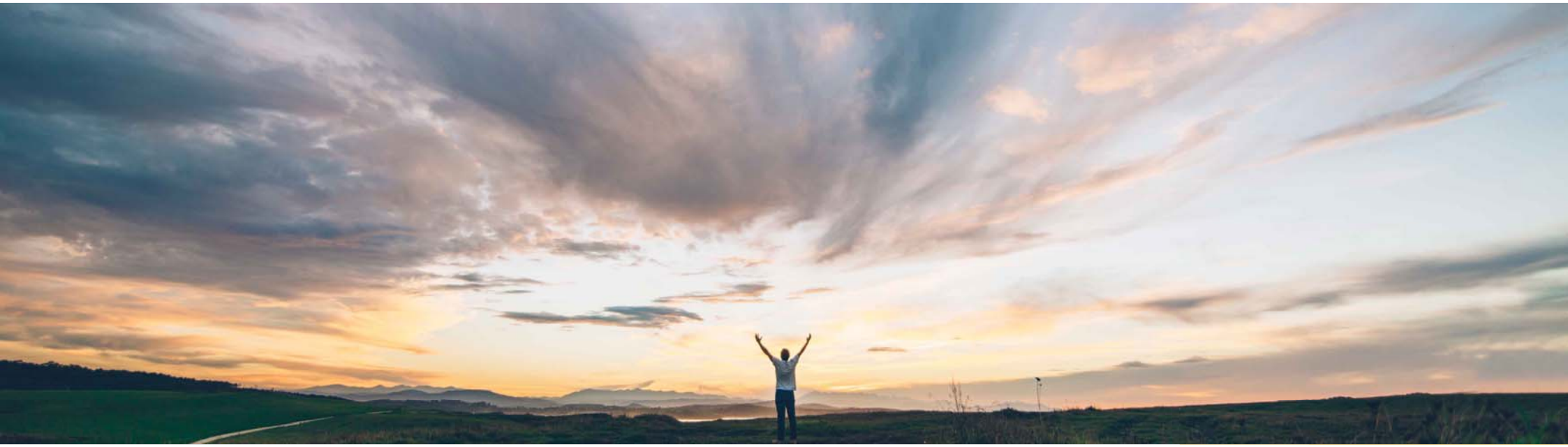


SAP Ariba

機能の概要
すべてのサプライヤへのブロードキャストメッセージ

Sourabh Kothari、SAP Ariba
一般提供予定: 2018 年 8 月

CONFIDENTIAL

SAP Run Simple

実装の難易度 ロータッチ/容易
関連する地域 グローバル

機能の概要

新機能: すべてのサプライヤへのブロードキャストメッセージ

お客様の課題

顧客は、一括通信/ブロードキャストをサプライヤに送信し、待機中のイベント、終了、および顧客とのサプライヤインタラクションに影響するか、知っておくことが重要なその他の関連情報を通知する必要があります。

SAP Ariba でこの課題に対応

- すべてのサプライヤへのブロードキャストメッセージ機能により、バイヤーが cXML を使用し、状況更新要求を用いて個別通知をすべてのサプライヤに送信することができます。
- ブロードキャストメッセージをすべてのサプライヤに送信するため、状況更新要求ドキュメントの状況要素に対し、状況コード 211 が追加されました。

実現される主なメリット

顧客は、個別の通信を管理する場合よりも効率的に、サプライベースおよびブロードキャストの重要/関連情報に容易にアクセスすることができます。

ソリューション領域

SAP Ariba Supply Chain Collaboration
SAP Ariba Commerce Automation

実装に関する情報

- この機能は、通常の設定ではオンになっています。
- サプライヤは、会社設定通知で状況更新要求をチェックし、バイヤーからブロードキャストメッセージを受信するための電子メールアドレスを入力する必要があります。

前提条件および制限事項

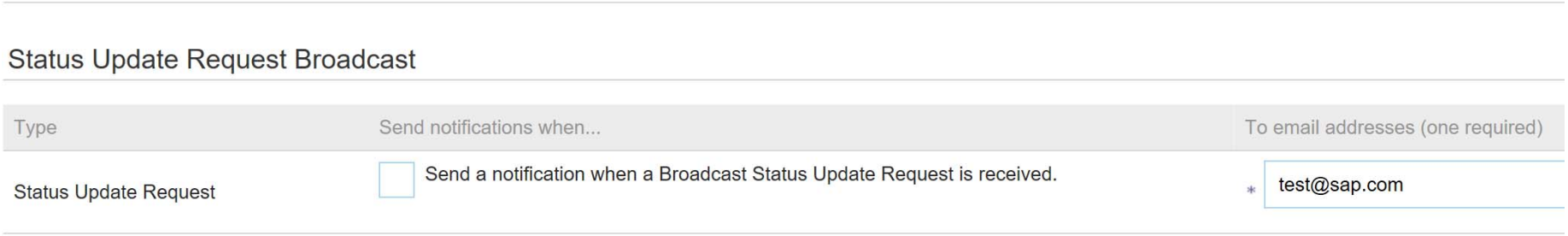
この機能は、初期段階では統合サプライヤが利用でき、Ariba Network ユーザーインターフェイスからは送信またはアクセスできません。

© 2018 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved. CONFIDENTIAL

機能の概要

新機能: すべてのサプライヤへのブロードキャストメッセージ

この機能により、電子メール通知の種類が状況更新要求である [状況更新要求のブロードキャスト] セクションが、会社設定の→ [通知] ページに追加されます。



© 2018 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved. CONFIDENTIAL

機能の概要

新機能: すべてのサプライヤへのブロードキャストメッセージ

イネーブルメント:

新しい機能の切り替え SCC_SUR_BROADCAST_TO_SUPPLIERS が作成され、一般提供と同時にすべてのお客様が利用できるようになります。

機能詳細:

- バイヤーからすべてまたは一部のサプライヤへ、バイヤーのバックエンドシステムで生成された電子メール通知によりメッセージをブロードキャストできるようになります。
- Ariba Network では、メッセージの種類が状況更新要求 (SUR) で送信されるアプリケーション通知 (EDI 824) と、ブロードキャストメッセージ (EDI 864) が区別されます。
- Ariba Network では、サプライヤ管理者が、サプライヤがブロードキャストメッセージを電子メールによって受信するかどうかを決定することができます。
- ブロードキャストメッセージの場合、サプライヤに送信される電子メールテンプレートが提供されます。
- この機能は、初期段階では統合サプライヤのみが利用でき、ユーザーインターフェイスからは送信またはアクセスできません。

© 2018 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved. CONFIDENTIAL

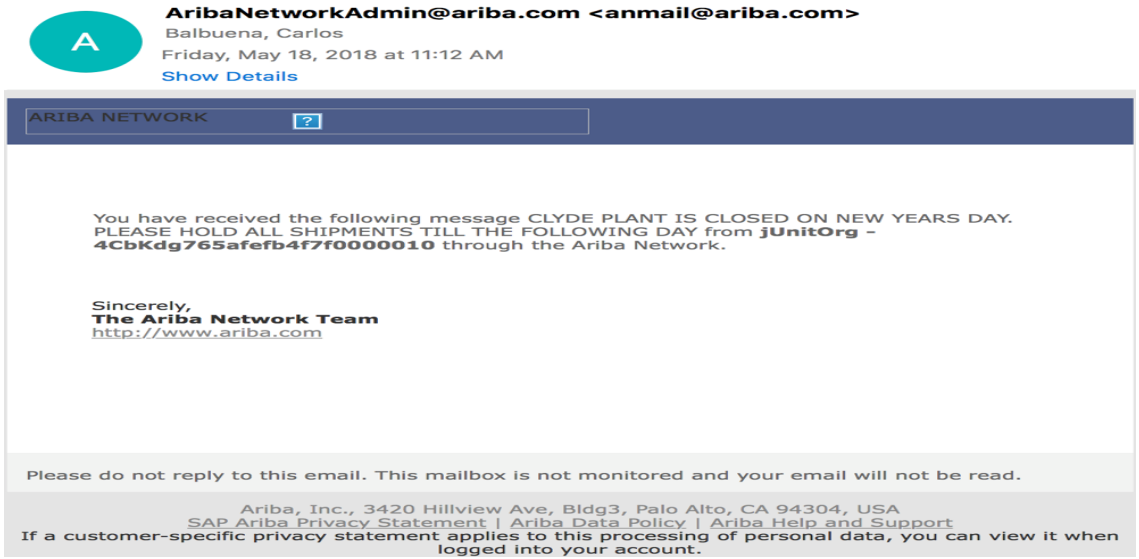
機能の概要

新機能: すべてのサプライヤへのブロードキャストメッセージ

1.ブロードキャストメッセージのサンプル cXML

SUR_BroadCast.xml

2.電子メールテンプレート:



© 2018 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved. CONFIDENTIAL